

## 徳島大学初、2施設にネーミングライツ導入 ～令和7年10月1日より愛称使用開始～

### <報道概要>

国立大学法人徳島大学(学長:河村保彦、以下「本学」という。)は、本学2施設におけるネーミングライツ・パートナー企業2社を得て、令和7年10月1日から本学初のネーミングライツによる愛称使用を開始しました。

本学では、教育研究環境の向上と施設の有効活用を目的に、令和5年12月より大学施設等に「愛称」を付与するネーミングライツ・パートナーの公募を実施しています。

この度、本学常三島地区に所在する2施設について、学内審査を経て、ネーミングライツ・パートナー企業2社を決定し、以下のとおり、令和7年10月1日から各施設において愛称の使用を開始しました。

本学としては、初めてのネーミングライツ導入事例となります。

#### ■西日本高速道路株式会社(代表取締役社長:芝村善治)

対象施設:情報センター・院生棟2階202情報処理実習室1

愛称:「NEXCOLLABO」(ネクスコラボ)

期間:令和7年10月1日～令和10年9月30日

(協定締結日:令和7年9月4日)

#### ■新日本電工株式会社(代表取締役社長:青木泰)

対象施設:附属図書館本館1階ラーニングcommons

愛称:「新日本電工 ラーニングcommons」

期間:令和7年10月1日～令和10年9月30日

(協定締結日:令和7年9月16日)

今後、本学とネーミングライツ・パートナー企業は、各施設の愛称が多くの利用者に親しまれ、定着するよう協力して取り組むとともに、それぞれの場で得た学びや経験が、学生の将来における糧となり、社会で活躍するための礎となることを期待しています。

【各施設概要】

「NEXCOLLABO」(200㎡、定員118人)

パソコンを 118 台備え、情報分野を中心に専門科目や教養教育科目が行われるほか、自習室として学生に広く開放されており、学内でも重要な教育施設の一つ。

「新日本電工 ラーニングcommons」(326㎡、定員112人)

学生同士が自由にディスカッションしながら学び合うアクティブ・ラーニングの場として人気。可動式の机・椅子やホワイトボード、大型ディスプレイ等充実した設備が整い、多くの学生が日々グループ学習に活用。

お問い合わせ先

法人運営部総務課広報室広報係

大栗 かな子

電話番号 088-656-7021

メールアドレス kohokakari[アット]tokushima-u.ac.jp

※メールを送信される場合には、[アット]を@に置き換えてください